

平成18年10月3日

報道機関各位

東北大学大学院農学研究科
附属複合生態フィールド教育研究センター

平成18年度東北大学フィールドセンター地域開放講座
コンポスト（堆肥）の科学
- 作り方から使い方まで -

下記のとおり、開催しますので、お知らせいたします。

<概要>

当フィールドセンターでは、地域の児童生徒・住民に農林畜産業や生物学、さらに最新の科学技術への関心を喚起することを目的として、作業体験・形態観察・簡易実験など行う体験学習講座を毎年開催しています。今回は、東北大学大学院農学研究科を中心として取り組んでいるPICS（コンポスト総合科学研究プロジェクト）との共同主催として公開セミナーを企画し、主に宮城県及び周辺県内の主婦等、一般の方々を対象としてコンポスト（堆肥）に関する体験学習講座を開催することになりました。地球に優しい循環システムを学ぶことの出来る市民講座となっておりますので、ぜひご紹介くださるようよろしくお願いいたします。

記

日 時：平成18年10月15日（日） 午前10時～午後3時
（※午前9時30分から受付します。）
場 所：東北大学大学院農学研究科附属複合生態フィールド教育研究センター
駐車場あり。最寄り駅：JR陸羽東線 川渡温泉駅（地図参照）
対 象：成人一般（お子様の同伴も歓迎いたします。）
募集人員：30名
参加費：100円（傷害保険料等込み）
用意するもの：昼食、筆記用具（昼食時のお茶等は準備してあります。）
申込方法：下記の参加申込書に必要事項を記入のうえ、10月11日（水）までにファックスか郵送でお申込下さい。
なお、募集人員を越えた場合は、締め切らせていただき、その旨連絡致します。
申 込 先：〒989-6711 大崎市鳴子温泉字蓬田 232-3 TEL 0229-84-7311、FAX 0229-84-6490

（お問い合わせ先）
東北大学大学院農学研究科
附属複合生態フィールド教育研究センター
担当：中井、伊藤
電話番号 0229-84-7311

内 容：

1. 「コンポスト材料の供給源としての動物」：ウシに関する基礎知識を学ぶ。搾乳体験・搾りたてミルクの試飲。
2. 「コンポストができるまで」：コンポスト製造過程とそのメカニズムを知る。
3. 「体育館より大きな最新コンポスト施設」：センター内の大型コンポスト施設の見学。
4. 「コンポストをつくる微生物たち」：顕微鏡による微生物の観察、微生物の培養と遺伝子分析の方法を知る。
5. 「コンポストを知って、うまく使う」：環境と農業を守るコンポストの役割とその正しい使い方を知る。

講 師： 中井 裕（東北大学大学院農学研究科教授、専門：畜産環境科学、微生物学）
<http://www.agri.tohoku.ac.jp/health/index-j.html>

伊藤豊彰（東北大学大学院農学研究科助教授、専門：栽培植物環境科学、土壌学）
<http://www.agri.tohoku.ac.jp/ecs/index-j.html>

主 催：東北大学大学院農学研究科コンポスト総合科学研究プロジェクトチーム
東北大学大学院農学研究科附属複合生態フィールド教育研究センター

共 催：特定非営利活動法人まちづくり政策フォーラム

地 図：

